

3D パースや 1/50 平面図で壁の段差を解消する方法

文書管理番号 : 1267-01

Q. 質問

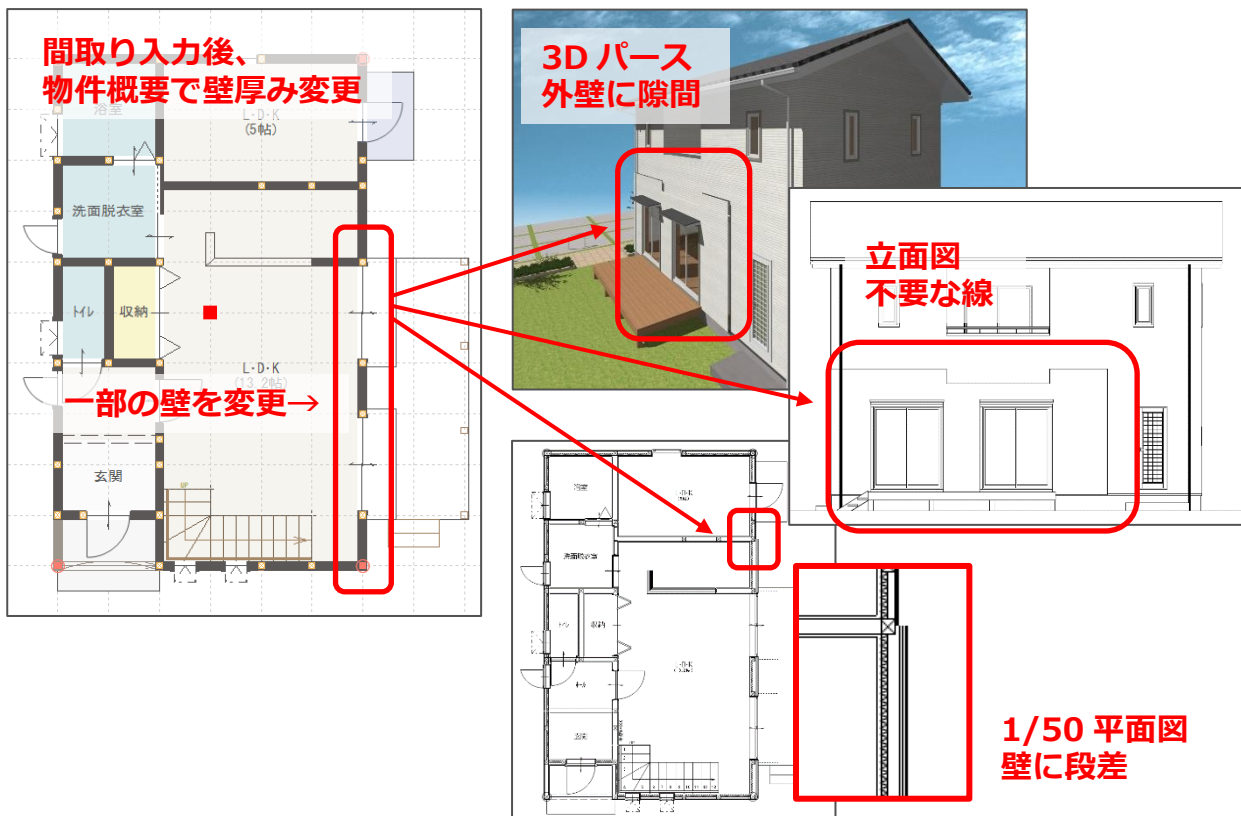
3D パースで壁に段差ができる。

立面図で不要な線が表示される。

1/50 平面図を図面出力すると、壁の厚みが部分的に異なる。

A. 回答

(プラン図)で間取りの入力途中に、(物件概要)3/4 ページ目「建物仕様」の「壁・柱設定」から壁の厚みを変更すると、変更前に入力した壁と変更後に入力した壁とで、壁の厚みに違いが生じます。このような影響で部分的に壁の厚みが異なると、(3D パース)や(プラン図)の 1/50 平面図の画面では壁に段差が生じ、(立面図)では不要な線が生じます。



ここでは、壁の厚みが異なることにより生じた壁の段差を解消する方法を説明します。

【参考】


壁の厚みや柱サイズを設定・変更する方法は、こちらをご覧ください。

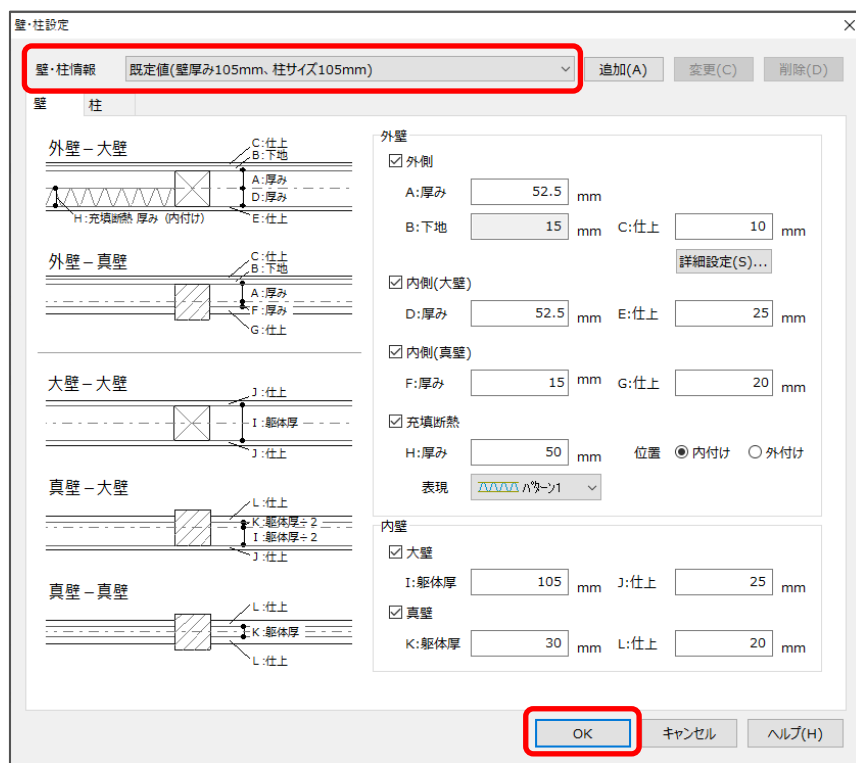
[\[1265\] 壁の厚みや柱サイズを登録・変更する方法](#)

壁厚み設定の詳しい内容については、こちらをご覧ください。

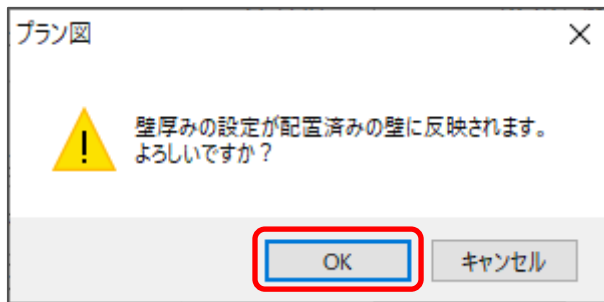
[\[1264\] 壁厚み設定の設定方法](#)

操作手順

- ①  (プラン図)のツールバーにある「設定」⇒「壁厚み設定」をクリック
 - * 壁・柱設定の画面が表示されます。
- ② 壁の厚みを変更し、「OK」をクリック
 - * ここでは、壁・柱情報から「既定値(壁厚み 105mm、柱サイズ 105mm)」を選択します。
 - * 各数値を直接変更してもかまいません。






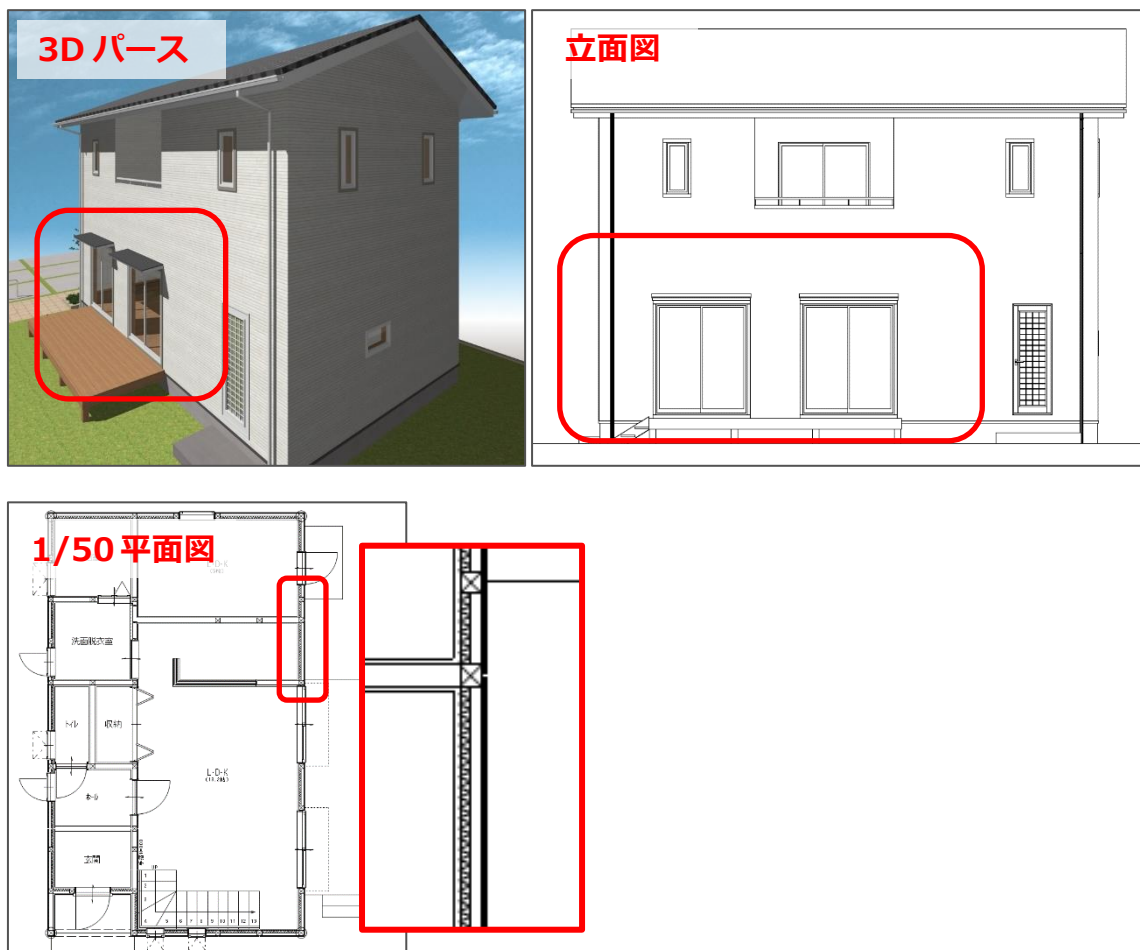
③ メッセージが表示されるので「OK」をクリック



* プラン図の壁の厚みが、既定値に一括変更されます。

④ 変更内容を確認

*  (3D パース)や  (立面図)、  (プラン図)の 1/50 平面図で、壁の段差や不要な線が解消されたことを確認します。



【注意】

「壁厚み設定」を実行しても、壁の段差が解消されない場合は、プラン図の壁の配置位置自体がずれている可能性があります。該当箇所の壁にずれがないかを確認し、必要に応じて配置し直してください。